



2018年11月 五条愛児園

『主はあなたを生み、あなたを造り、あなたを堅く立てられたあなたの父ではないか』(申命記 32章 6節)

栄養士より休業届の延長が提出されましたので、センター給食を継続せざるを得ないことをご報告申し上げます。食品の品質についての問い合わせがありますので、説明会の実施を考えており、その際にはご出席下さい。このことに関連して申し上げれば、オーガニック食材が遺伝子組み換え食品かの問題を指摘できます。米国では、実際に食材の変更によりアレルギー、自閉症が癒されたとの報告があります。神から与えられた環境はオーガニック対応しなく、儲けや蓄積による結果が示せない遺伝子組み換え等を拒否しなければ、地球環境、人間の体に深刻な影響を及ぼす可能性があることに留めて頂ければと願います。収穫感謝を迎えますので、神より与えられる恵み、また、様々な働きによって支えられていることを子ども達に伝えていきたいと思ひます。

3日(土)は秋まつり、バザーを行いますので、ご協力と共に多数のご参加をお願い申し上げます。

園長 貝沼 強



のぞみ組 2名 4歳

しん組 1名 5歳

「保護者と職員のコーナー」

先月行いました運動会には、たくさんの方にお越し頂き、たくさんの応援をありがとうございました。参加頂いた保護者様に、思いを書いて頂きました。

「初めての運動会」

保育園に通い始めて10ヶ月。慣れるまでに少し時間がかかったりもしましたが、毎日楽しく過ごしている様で嬉しく思っています。今まで、上の子の行事を見てきているので、なんとなく運動会についてわかっていたと思いますが、いざ自分の番となると、たくさんの人の前で練習した内容をしっかりできるのか心配していましたが、そんな心配をよそに、持ち前のマイペースな性格で本人はかけっこでも一番になり、その他ダンス等初めての運動会を満喫した様子でした。本人は「ハーサルを本番と間違えていたらしく、帰り道「オンマ、これが運動会なん？」という言葉にズッコケそうになりましたが、頂いたメダルを嬉しそうに何度も自慢する娘の笑顔がとても印象的でした。ありがとうございました。

のぞみ組：女兒 母

「最後の運動会」

五条愛児園での最後の運動会、本当に良き思い出となるすばらしい運動会でした。息子から特に何も聞いていなかったのに、まさか皆の前に出て体操のお兄さんをしているとは…下級生のお手本となるように体操している姿には驚きました。と同時に、その一生懸命な姿に「成長」を実感しました。「組体操した」「太鼓の練習したよ。」と太鼓を叩く真似をしながらステップしたり、ブリッジを見せてくれたりはしていましたが、本番での皆の真剣な顔と、次々と技を決める姿を見ると思わず「お～」と声を出してしまいました。ここまで子供達を見守り、懸命に指導していただいた先生方には感謝の気持ちで一杯です。

あい組：男児 父

「お願い」

園の最終登園時間は9時半です！最近、大変遅い時間に登園する子が増えています。(病院等用事の方を除く)朝の自由遊びは、子どもにとってリズムを作ったり友達との関係づくりをしたりする貴重は時間ですので、大事にしています。

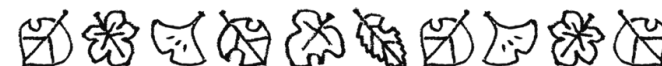
9時半までに登園しましょう！

Table with 3 columns: Day, Day of Week, and Event. Includes dates from 11/1 to 11/30 and events like 'あひ組親子遠足', '秋まつり', 'しん組親子遠足', '乳児園庭開放', '誕生会', '幼児たてわり', '収穫感謝祭', '園医訪問', '避難訓練', 'あい組下京警察署訪問'.

※3日(土)秋祭り!バザーやイベント、ゲーム、野菜販売など盛りだくさん…皆様でお越しく下さい。

※収穫感謝祭とは…秋の実りや、それらを与えて下さる神様、お世話になっている周りの人々に感謝する、というものです。

感謝祭ウィーク初日19(月)に、「カレー」に入る野菜を、1人1個お持ちください。詳細については、後日ご案内します。



「月主題・月のねがい」

「0歳児」「やってみる」

- ・保育者と共に神様にありがとうと祈る
・友だちに興味を持ったり関わろうとする
・木の実や枯葉に触れ、深まりゆく秋を感じる

「1・2歳児」「やってみる」

- ・秋の実りを神様に感謝する
・友だちとの遊びの中で、思いや主張を充分に出す
・木の実や枯葉に触れ、深まりゆく秋を楽しむ

「3・4・5歳児」「遊びこむ」

- ・豊かな秋の実りを喜び、神様に感謝する
・自然物に触れる中で、五感を通して秋から冬への季節を感じる
・友だちとアイデアを出し合ったり、相談したり、イメージを共有しながら遊びこむようになる
・いろいろな人の働きに関心を持ち、身近に感じる

「聖句」私はまことのぶどうの木、私の父は農夫である

(ヨハネによる福音書 15:1)

